

2021年9月3日  
マツダ株式会社

## 職域接種におけるワクチン紛失について

2021年8月26日(木)、当社広島本社の新型コロナワクチン職域接種会場において、保管していたモデルナ製ワクチンのうち2バイアル\*1(20回分)を紛失したことが判明しました。関係者への聞き取り調査や当社内の捜索を実施していますが、現時点においては紛失したワクチンの発見には至っておりません。職域接種のために供給いただいた貴重なワクチンを紛失させてしまい、心よりお詫び申し上げます。今後このようなことがないよう、再発防止に努めてまいります。

なお、本事案は同日午後5時頃にワクチン接種終了後、接種人数と使用したバイアル数、保管庫のワクチン残数を確認したところ、保管庫のワクチン残数が2バイアル不足していることが発覚したもので、原因の解明には至っておりません。

当社は今回の事態を厳粛に受け止め、以下の再発防止策を紛失発生の翌日から講じております。

- これまでもワクチン分注\*2後、別の担当者による監査(ワクチン量・異物有無の確認)は実施していましたが、今後は保管庫(冷蔵庫)からワクチンを取り出し、ワクチン分注準備(ワクチン1バイアルと注射器・針10本をトレイにセット)・ワクチン分注・監査を別の担当者が行い、それぞれの作業に不備がないかダブルチェックする手順に変更します。
- これまで1日のワクチン接種終了後に行っていたワクチン(バイアル)使用数と接種人数、未接種注射器数等の整合性確認について、午前と午後の終了時に実施し、進捗管理のさらなる徹底を図ります。また、異常があれば即座に原因調査を行います。

\*1 注射剤(ワクチン)を入れるための容器で、ガラスもしくはプラスチックでできた瓶にゴムで栓をしたもの。

\*2 バイアルから注射器へワクチンを充てんすること。モデルナ製ワクチンの場合、1バイアルから10本の注射器へ充てんすることが出来る。

以 上